

令和7年度 園自己評価表

社会福祉法人 清香会
西原りとるばんぷきんず

園は常に質の高い保育が求められている。

そのために自己評価を通し保育の専門性を見つめる機会として評価を実施し、さらなる保育の向上を目指していく。

【評価指標】

- A … 適正
- B … 一部、改善を要する理解している
- C … 改善を要する

【評価内容】

1、保育理念・目標・計画・評価

内容	評価	意見・改善策
保育所保育指針と保育理念・目標の関係を理解し、全体の計画を作成している	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所保育指針・保育理念・保育目標を踏まえた上で、全体の計画を立てている。 ・様々な家庭や子ども(配慮が必要な子どもなど)に対応し、各関係機関とも連携を取り保育計画を立てている。また毎月のクラス会議で子どもの様子や活動を振り返り、より良く保育出来るよう情報共有している。 ・外部や法人内で受けた研修も日々の保育に取り入れ、全体での集まりの際に職員間で共有・話し合いの場を設けている。
全体の計画に基づいた具体的な指導計画を作成している	A	
多様な保育需要に対して地域や保育所の特性を考慮した柔軟な計画を作成している	A	
各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢にあった指導計画・個々の発達にも留意したものを作成している	A	
保育士は自らの保育実践を振り返り評価し専門性の向上や改善に努めている	A	

2、保育内容

子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう必要な事項に配慮して保育をおこなっている	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達や家庭状況などを理解し、子どもの成長を促すことが出来るよう発達に合わせた環境の見直しや整備を随時おこない保育内容を工夫している。また子どもの「やりたい」気持ちを尊重し、発達に合った活動を展開している。 ・今年度は【み】というテーマで各学年
子どもの気持ちを理解し信頼関係を築いている	A	
子ども達が日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に勤めている	A	
身体的、精神的、情緒的発育や家庭環境及び食事習慣など、総合的に多面的に子どもの状態を把握している	A	

<p>行事の計画・実施・評価・改善の体制をとっている</p>	<p>A</p>	<p>が【実】【心】【魅】などの文字に絡め保育内容を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モンテッソーリ教育の基本となる考えのもと、子どもの成長を尊重し、自由と規律を重んじた声掛けと対応をし、信頼関係を築いている。 ・毎日の昼礼で事故報告を共有し、今後の対策も考えている。また月1回クラスの代表が参加するリスク会議での内容を、クラス会議や昼礼報告などで共有している。(対応策や保育の見方について話し合い、安全な環境作りに努めている) ・食事を含め心身ともに子どもが成長しているか、の状態を常に見極め、必要な事は保護者にも伝えている。 ・行事については、前年度のアンケートの反省点を振り返り(PDCA)反映できるようにしている。
--------------------------------	----------	--

3, 園の組織・役割分担

内容	評価	意見・改善策
<p>豊かな集団の育成を目指したクラス経営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている</p>	<p>A</p>	<p>・6学年が集う子ども園ならではの環境を活かし、異年齢保育を展開している。</p>
<p>保育に関わるさまざまな知識や技術の向上に努め研修に参加し、自己研鑽を積んでいる</p>	<p>A</p>	<p>連携については、法人研修・園内研修などで、職員の専門性・人間性を上げる内容を取り入れ、報連相の重要性について普段から意識している。</p>
<p>全職員は施設内外の環境維持向上に努め、安全策の共通理解や体制づくりに努めている</p>	<p>A</p>	<p>・保育の中で、あるいは職員が清掃する中で気づいたことを基に施設内を整え、安全と環境維持に努めている。</p>
<p>職員間で報告・連絡・相談の体制が機能している</p>	<p>A</p>	<p>・代々木警察と連携を取り、不審者対応訓練を行ったり、毎月の避難訓練ではシークレットでおこなう事を増やし様々なパターンで計画し行っている。</p>
<p>火災・地震・不審者侵入などの危機管理に努めている</p>	<p>A</p>	<p>・代々木警察と連携を取り、不審者対応訓練を行ったり、毎月の避難訓練ではシークレットでおこなう事を増やし様々なパターンで計画し行っている。</p>

4, 家庭・地域社会

<p>家庭と連携を図るように努めている</p>	<p>A</p>	<p>・家庭との連携は特に乳児は登降園時の受け渡しと登降園管理システム内で</p>
<p>関係機関と連携を図っている</p>	<p>A</p>	<p>の受け渡しと登降園管理システム内で</p>

地域や保護者の意見を施設運営に反映している	A	<p>情報交換をしている。また幼児は毎日のブログ発信と降園時の声掛けで連携を取っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関・地域との連携は、前述のように取っており、保育の上ではスムーズに活動出来るよう努めている。 ・「ご意見」の反映には前述のようにアンケートや普段の聞き取りから、必要に応じて改善するよう努めている。 ・地域向けに子育て講座や見学会など毎月設け、親子が楽しめる環境を用意したり、相談する機会を設けている。特に子育て講座は乳児・幼児分けて時間を作り、平日開催も取り入れ回数も増やした。またはハロウィンなどの行事には不特定の地域の方にも呼びかけ参加を可能にした。
地域の子育て家庭に対し情報発信をしている	A	

5, 事務管理・運用

個人記録簿は適切に記載し整理保管している	A	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報や会計関係の書類は事務所の鍵付きの棚に保管している。 また守秘義務について、年1回は職員研修で徹底・確認している。 ・会計に関しては監査でも報告し、適切に処理している。
職員に園内で知りえた事柄に対しての守秘義務の周知徹底をしている	A	
各種会計を適正かつ適切に処理している	A	

6, 情報発信

園だより、クラスだより、給食だより、ホームページなどで施設の情報を発信している	A	<ul style="list-style-type: none"> ・HP、園だより（クラス・給食）、ブログ、登降園管理システム、インフォメーションコーナーなどで園での様子を発信している。
---	---	--